

令和3年度日本小児外科学会社員総会議事録

日 時：令和3年4月27日（水）15：00～18：00

場 所：Web会議形式について開催（Zoomウェビナー）

出席者：開会時、出席者数 136名

委任出席者数 174名 計310名

定刻通り田尻達郎理事長が開会宣言を行なった。定款第30条に定められた成立定足数156名（評議員310名の過半数）を充たしており、本社員総会の成立が確認された。尚、複数名の名誉会員、特別会員のご出席をいただいていることが報告された。

続いて注意事項として、2年連続して社員総会に欠席すると次期評議員選挙の被選挙権を有しない旨の説明があり、出席はログにて確認することがアナウンスされた。

議長の選出：定款第29条により、田尻達郎理事長が議長に選出された。

議事録署名人の選出：議長により、尾藤祐子（神戸大学医学部小児外科）、矢内俊裕（茨城県立こども病院小児外科）両評議員が推薦され選出された。

次に議長より、追加議事案件の文書提出（E-mail提出）の締切時刻を15時15分との説明があった。

また、次期会長および理事・監事への立候補について、定款施行細則により定められた期日までに届出のあった候補者に対して、電子投票による選挙が行われたことが説明された。

続いて、藤野明浩庶務委員長より、令和2年度物故会員15名（松井陽先生、斉藤純夫先生、櫻村好夫先生、前田龍明先生、石井道夫先生、廣瀬佳生先生、長谷川史郎先生、小島伸一郎先生、木村紘一郎先生、真家雅彦先生、元木良一先生、津川力先生、本名敏郎先生、阿部令彦先生、高橋正彦先生）の報告があり、全員で黙祷をささげた。

議 事

1. 名誉会員、特別会員推戴に関する件

田尻理事長より、定款第6条に基づき、窪田正幸先生、仁尾正記先生を名誉会員に川原央好先生、出口英一先生を特別会員に推戴したい旨の発言があり、続いて、推戴理由として各候補者の略歴および本学会への功績についての説明があり、承認された。

2. 2020（令和2）年度庶務報告に関する件

藤野庶務委員長より、会員動向について以下の報告があり、承認された。

正会員2,002名（新入会：72名、退会：59名、資格喪失：29名）、名誉会員57名（国内：49名、海外：8名）、特別会員66名（国内：65名、海外：1名）

3. 2020（令和2）年度事業報告承認の件

各種委員会担当理事より、以下のように報告があり承認された。

(1) 機関誌委員会 (大植孝治担当理事)

大植担当理事より以下の報告があった。

- 1) 機関誌投稿論文の状況について
- 2) 機関誌論文の査読辞退状況
- 3) 論文へのアクセス状況
- 4) 第5 6巻優秀論文候補の選定について
- 5) 機関誌に関する諸問題の検討について

(2) 国際・広報委員会 (田尻達郎担当理事)

田尻担当理事より以下の報告があった。

- 1) ホームページの更新報告について
- 2) 新型コロナウイルス感染症特設ページバナーについて
- 3) 寄付・広告の募集について
- 4) 国際活動について

(3) 保険診療委員会 (浮山越史担当理事)

浮山担当理事より以下の報告があった。

- 1) 令和4年度診療報酬改定について
- 2) 手術医療材料調査について
- 3) 遺伝学的検査のアンケート調査について
- 4) 大建中湯について

(4) 教育委員会 (大植孝治担当理事)

大植担当理事より以下の報告があった。

- 1) 卒後教育セミナーについて
- 2) 内視鏡手術セミナーについて
- 3) e-learning について
- 4) 卒前教育アンケートについて
- 5) セミナー関連について

(5) 悪性腫瘍委員会 (大植孝治担当理事)

大植担当理事より以下の報告があった。

- 1) 新規学会登録システムの運用について
- 2) 2017年までの登録症例の追跡調査について
- 3) 広報活動の充実について

(6) 学術・先進医療検討委員会 (臼井規朗担当理事)

臼井担当理事より以下の報告があった。

- 1) ビデオライブラリーの作成について
- 2) 新生児外科全国調査に関する報告について
- 3) アンケート調査、及び、診療指針、ガイドラインの審査依頼について
- 4) 先進医療及び学術的情報収集および会員への情報提供について
- 5) 学術集会における「学会企画演題」の企画案作成について

6) 全国規模の学術アンケート調査に関する報告書の提出について

(7) 倫理・安全管理委員会 (野田卓男担当理事)

野田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 医療安全講習会について
- 2) 医療事故調査・裁判等の鑑定人の意向調査について
- 3) 日本医療安全調査機構の協力学会説明会について

(8) データベース委員会 (田中潔担当理事)

田中担当理事より以下の報告があった。

- 1) NCD-小児外科領域会議について
- 2) 学会保有のデータの学術利用についての会員周知について

(9) 小児救急検討委員会 (田中潔担当理事)

田中担当理事より以下の報告があった。

- 1) PALS講習会について
- 2) 小児救急セミナーについて
- 3) 小児救急受け入れ状況調査について
- 4) 令和2年度小児救急連絡協議会について
- 5) COVID-19に関する提言について

(10) トランジション検討委員会 (田中潔担当理事)

田中担当理事より以下の報告があった。

- 1) 移行期に関する問題点および今後の展望について

(11) ワークライフバランス検討委員会 (浮山越史担当理事)

浮山担当理事より以下の報告があった。

- 1) 学術集会における特別企画について
- 2) 学会ホームページ上での広報について
- 3) 小児外科学会におけるクォータ制導入と女性評議員委嘱について

(12) 規約委員会 (金森豊担当理事)

金森担当理事より以下の報告があった。

- 1) 新委員会の医薬品・医療機器検討委員会規則の作成について
- 2) 理事会内規の整理について

(13) 研究倫理委員会 (野田卓男担当理事)

野田担当理事より以下の報告があった。

- 1) 学術集会演題応募時の倫理的妥当性の審査について
- 2) 2020年小児外科学会総会の応募演題に対する倫理的評価の検討について

(14) NCD連絡委員会 (臼井規朗担当理事)

臼井担当理事より以下の報告があった。

- 1) NCD-小児外科領域会議について
- 2) 2021年度用NCDへの追加・変更要望術式について
- 3) 術式等メンテナンスについて

- 4) NCD小児外科領域アニュアルレポートの作成について
 - 5) リスクカリキュレータ（医療品質評価）について
 - 6) NCD自施設データ利用の許可について
 - 7) Q&A集の更新について
 - 8) Auditとサイトビジットについて
 - 9) 小児外科専門医の地域ごとの適正数を検討するための基礎的資料について
- (15) ガイドライン委員会（金森豊担当理事）

金森担当理事より以下の報告があった。

- 1) 小児外科診療に関するガイドライン等の情報提供について
- 2) 小児外科診療に関連したガイドラインのHP掲載について
- 3) 学会主導ガイドライン作成について

- (16) 利益相反委員会（金森豊担当理事）

金森担当理事より以下の報告があった。

- 1) 自己申告書の検証について
- 2) 『学会が保有するデータを用いた臨床調査研究申請』におけるCOIの申告の検証
- 3) 日本小児外科学会学術集会時のCOIの検証について

- (17) 医薬品・医療機器検討委員会（田尻達郎担当理事）

田尻担当理事より以下の報告があった。

- 1) 短腸症候群に対する治療薬Teduglutideについて
- 2) 魚油由来静脈注射用脂肪乳剤（Omegaven）について
- 3) 既存規格接続コネクタ存続と使用継続の要望について

4. 理事長報告

田尻理事長より以下の報告がなされた。

- (1) 新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の学会事業への影響と対応について
- (2) 医薬品・医療機器検討委員会の設立について
- (3) 関連団体報告事項について
- (4) 学術集会および秋季シンポジウムについて
- (5) 専門医制度関連について
- (6) 学術集会演題募集に際しての倫理的配慮に関する方針について
- (7) 学会として小児外科専門医の地域ごとの適正数の検討について
- (8) 財政基盤の強化について
- (9) 臨床研究の推進について
- (10) 日本小児期外科系関連学会協議会について

この項は、田口智章評議員（日本小児期外科系関連学会協議会会長）から補足説明があった。

- (11) 総合調整委員会について

5. 専門医制度委員会報告

専門医制度両委員会委員長より以下の報告があり、承認された。

(1) 施設認定委員会

家入里志委員長より以下の報告があった。

1) 委員会開催状況の報告

2) 施設認定状況の報告

(2) 専門医認定委員会

菱木知郎委員長より以下の報告があった。

1) 委員会開催状況の報告

2) 専門医・指導医認定状況の報告

3) 専門医筆記試験合格状況報告

(3) 合同委員会（施設認定委員会および専門医認定委員会）

1) 委員会開催状況の報告

2) 新専門医制度に関する対応について検討

6. 2020（令和2）年度収支決算報告

浦尾正彦財務会計委員長より、令和2年度決算案について説明があった。続いて八木實監事より、4月15日に行われた監査の結果、決算案が適正であったとの報告があり、決算案が承認された。

7. 2021（令和3）年度収支予算案

浦尾正彦財務会計委員長より、令和3年度予算案について説明があり、承認された。

8. 役員選任の件

議長より、次期理事の選出を行うとの宣言があり、定められた期日までに届出のあった立候補者は、以下の6名であったとの報告があった。既に本社員総会前までに電子投票による選挙が行われ、開票結果が出ていると報告があり、開票結果について奈良啓悟選挙管理委員長より報告された。

1) 次期理事の選任

候補者名（50音順）

新任立候補者

石橋広樹（徳島大学小児外科） 92票

内田広夫（名古屋大学小児外科） 165票

小野 滋（自治医科大学小児外科） 176票

世川 修（東京女子医科大学小児外科） 88票

淵本康史（国際医療福祉大学小児外科） 132票

米田光宏（国立成育医療研究センター外科） 158票

重任候補者

浮山越史 (杏林大学小児外科)
大植孝治 (兵庫医科大学小児外科)
田中 潔 (北里大学小児外科)
増本幸二 (筑波大学小児外科)

以上の選挙結果により、石橋先生、内田先生、小野先生、淵本先生、米田先生の5名が新しい理事に選出された旨報告があり、承認された。続いて新たに選任された5名の理事から抱負が述べられた。

2) 監事候補者の選任

立候補者名 (50音順)

黒田達夫 (慶應義塾大学小児外科) 227票
山高篤行 (順天堂大学小児外科) 226票

以上2名の立候補者があった旨議長から報告があった。

続いて、立候補者が3名以内だったため、新任投票が行われたことが報告され、開票結果について奈良啓悟選挙管理委員長より報告された。新任投票の結果、立候補者2名がそのまま監事候補者として総会に推薦されるとの宣言があった。

3) 会長の選任

議長より、越永従道現次期会長が会長に就任することが宣言された。

4) 次期会長の選任

議長より、次期会長の選出を行うとの宣言があり、定められた期日までに届出のあった立候補者は、以下の1名であったとの報告があった。

奥山宏臣 (大阪大学小児成育外科) 227票

議長より、立候補者が1名のため新任投票が行われたことが報告され、開票結果について奈良啓悟選挙管理委員長より報告された。新任投票の結果、奥山宏臣評議員が次期会長に選出される、との宣言がなされた。

以上により、令和3年度役員および監事候補者として以下が選出された。

会長	越永従道
次期会長	奥山宏臣
理事	浮山越史
理事	大植孝治
理事	田中 潔
理事	増本幸二
理事	石橋広樹
理事	内田広夫
理事	小野 滋
理事	淵本康史
理事	米田光宏
監事候補者	黒田達夫

監事候補者 山高篤行

9. 次期総会開催時期、及び開催地決定の件

越永従道次期会長より挨拶があった。また、以下につき報告があり、承認された。

第59回日本小児外科学会学術集会

開催時期：2021年5月19日（木）から5月21日（土）

開催地：虎ノ門ヒルズフォーラム

10. その他

(1) 奥山宏臣次々期会長より挨拶があった。

(2) 新名誉会員の窪田正幸先生、仁尾正記先生、新特別会員の川原央好先生、出口英一先生、昨年度推戴された田口智章名誉会員から挨拶があった。

議長より、以上で予定されていた議題の審議がすべて終了した旨の宣言があった。

最後に、黒田会長より挨拶があり、続いて閉会宣言が行われた。

(閉会時刻：18時00分)

以上

理 事 長 _____

議 長 _____

議事録署名人 _____

議事録署名人 _____